



発行日 / 2015年(平成27年)8月15日 発行 / 羽生市議会 編集 / 議会だより編集委員会



まつりの情緒を引き立てる山車

7月11日(土)

羽生夏まつりが行われました。

会議のあらまし

(6月定例市議会)

- ・ 6月18日(本会議第1日)
開会の後、会期について議会運営委員長から報告があり、7月3日までの16日間と決定。諸般の報告の後、議案第43号が上程され、提案説明を受け散会
- ・ 6月19日～24日
議案調査等のため休会
- ・ 6月25日(本会議第2日)
議案第43号に対する質疑の後、議案を各常任委員会に付託。
続いて、市政に対する一般質問(3人)を行い散会
- ・ 6月26日(本会議第3日)
市政に対する一般質問(4人)を行い散会
- ・ 6月27日、28日
休日のため休会
- ・ 6月29日(本会議第4日)
市政に対する一般質問(2人)を行い散会。
散会后、付託議案の審査のため、各常任委員会を開催
- ・ 6月30日～7月2日
各常任委員会事務整理等のため休会
- ・ 7月3日(本会議第5日)
付託議案について各常任委員長から審査報告があり、質疑、討論、採決を行う。
最後に、埼玉県後期高齢者医療広域連合会議員の選挙を行い閉会

市政に対する 一般質問

そこが… 聞きたい



一般質問は、提出議案以外で市政全般にわたる事務の執行状況や将来に向かっての方針などを執行部に問うものです。今期定例会では、6月25日、26日、29日の3日間にわたり9人の議員によって行われました。

主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

マイナンバー制度の導入にむけて

中島直樹議員

・質問 平成25年5月にマイナンバー法が成立し、本年10月に全国民に届けられるマイナンバー。制度導入に向け次の点を伺う。

- ①現在の進捗状況と今後のスケジュールについて
- ②主管課設置に対する考え
- ③マイナンバーの羽生市独自の活用についての考え
- ④制度の市民への周知方法について
- ⑤不正アクセスや人為的な情報漏えいなどセキュリティ対策構築に対する考え

・答弁 (企画財務部長)

①市民一人一人に振られる12桁の個人番号が税や福祉の情報と連携し、業務が行えるよう平成26年度から順次システ

ム構築を行なっている。また、特定個人情報保護評価を実施し、評価書を市ホームページに公表したところである。今後のスケジュールについては、必要な条例等の整備を本年9月議会に上程する予定である。また、マイナンバーカードの交付手続きの対応などについて、窓口担当と準備を

通知カード

個人番号 ○○○・○○○
氏名 番号花子
住所 △県○市□町1-1-1
平成○年□月△日生 性別 女
発行 平成○○年○月○日 ○市長

10月に届けられる通知カード

進めているところである。

②マイナンバー制度が情報システムを使用し社会保障や税など各般の業務に関連することから、情報政策担当課である企画課が主管課として事務を進めており、今後もこの体制で対応していく考えである。

③マイナンバーを利用しての羽生市独自の具体的な活用は、今のところない。医療費控除が領収書不要になるなど利用方法が国で検討されているため制度に乗り遅れないよう市民サービスの向上に資するよう事務を進めていきたい。

④周知については、市のホームページで行なっている。また、広報8月号において、10月から個人番号の通知カードが郵送されるなど本格的な施行に向けてお知らせをする予定である。

⑤全職員を対象に臨時セキュリティ研修会を行い、個人情報等機密情報保護の徹底を指示したところであり、今後も新たな技術の導入や知識の吸収などシステム面、人的な面から万全なセキュリティの確保を図り個人情報の管理を徹底していく考えである。

議会の詳細は 市議会会議録をどうぞ

「羽生市ぎかいだより」は、毎年4回開催される定例会ごとに、本会議で行われた一般質問や議案質疑の主な内容、答弁などをお知らせしています。詳細にわたって内容をお知りになりたい方は、市議会が発行している「羽生市議会会議録」をご覧ください。

前々までの会議録は、市立図書館、各地区公民館、市議会図書室(市役所4階)に備え付けてあります。

また、市議会会議録は、市のホームページでも閲覧できます。平成8年以降の会議録がご覧になれますので、是非ご利用ください。

羽生西中学校通学路の 安全確保について

永沼 正人 議員

・質問 羽生西中学校西側の道路と文化通りの交差点で、今まで空き地であったところに賃貸アパートや住宅が新築され見通しが非常に悪くなつてしまった。以前から危険が指摘されている交差点に対する現状の認識、当局の考え、今後の安全対策及び信号機設置の実現性について伺う。

・答弁 (まちづくり部長) 当該交差点では、北側から交差点に向かう市道の幅員が狭いため、文化通りを通行している車両などの確認がしにくく、また、交差点南側には集合住宅と戸建住宅が建築され、以前に比べ見通しが悪く

なっている。市としても信号機が設置されれば安全性向上につながるかと考えており、羽生警察署と協議をしているところである。警察署からは、信号の設置基準を満たしていないので現状のままでは、設置は困難であると指摘をされている。その基準を満たすためには、交差点改良工事が必要になるが、用地買収をするなど大がかりな事業となるため、市では、この交差点の存在を強調できるように交差点をカラー舗装し注意喚起を促す

など、すぐにできる安全対策の実施を考えているところである。また、信号機の設置については、効率的な方法で信号機の設置基準を満たせる交



西中学校北側交差点

差点改良ができないか検討していきたいと考えている。今後、早急に安全対策を実施するとともに、信号機設置が実現するよう検討を進め、羽生警察署に協議や要望を行なっていきたいと考えている。

その他の質問

・羽生市役所等公共施設空間の適切な活用について
・羽生市体育館の柔剣道場等の空調設備の整備について
・四ヶ村用水路の防護柵について

羽生市のシテイセールス・プロモーションについて

峯寄 貴生 議員

・質問 羽生市のイメージ向上を図り、まちの魅力を高める取り組みや情報発信などを効果的に展開するためには、シテイセールス・プロモーションが有効であるとの考えから、次の点を伺う。

①シテイセールスの現況について
②対外的な情報発信のためのメディアの活用について
③市民、民間団体、企業などとの連携による魅力づくりについて
④郷土愛の醸成によるシテイセールスマンの増加について
・答弁 (経済環境部長)

①シテイセールス担当が設置



されたキャラクター推進室は、主に観光行政を担う部署であり、県内外のイベントなどに参加しPR活動を実施しており、人が多く集まる機会を有効活用し羽生市のセールスを

行なっている。また、現在イオンモール羽生の中にアンテナショップを設置してもらえよう調整を進めているところである。

②昨年テレビ東京で放映された「出沒！アド街ック天国」では、番組内で紹介されたお店や観光スポットは、多くの人の知るところとなり、羽生市を訪れる方々が一気に増えたとの声が届いている。今後

も積極的にメディアを活用した情報発信に努めていきたいと考えている。

③羽生市観光基本計画・後期計画の中でも、観光施策の推進には市民、事業者、行政の協働が必要不可欠であるとしており、さまざまな連携を図ることで、一体的にさらなる羽生市の魅力づくりを推進していきたいと考えている。

④羽生を思う、応援する市民や企業を育て、市民一人一人が羽生をアピールする原動力となり、シテイセールスを担う貴重な人材、シテイセールスマンとなり得るよう、幅広く事業を推進していきたい。

平成26年度「世界キャラクターさみ っとin羽生」収支決算について

島村 勉 議員

・質問 次の点を伺う。

①3月議会最終日に提出された収支決算書の詳細な説明について

②41万人の入場者がありながら、2万9,519人の入場の際の運営協力金収入があったとの答弁について、市民から多くの問い合わせがあるが、

その合理的な説明について

③前回の運営方法は、市民からの批判も多いが、今年の運営方法について

・答弁 (経済環境部長)

①決算の概要として、収入では総額6,419万9,518円で、主なものとして市からの交付金2,100万円、出

展料927万円、広告料や企業協賛金などのその他収入3,392万円、入場と駐車場の運営協力金1,018万円となっている。支出では、総額6,368万8,083円で、主なものとして会場設営代2,054万円、草刈等整備代668万円、公園使用料280万円となっている。当初予算とは大きな差があるが要因として参加キャラ数を300程度で見積もっていたが、実際には430と大幅に増加したため、それに伴う予



世界キャラクターさみっと
in羽生

算の増加が生じたものである。②入場の際の運営協力金は、小学生以下が無料であり、協力金ということでは任意であったため、強制力がなく、また、午後2時以降は頂かなかった

・羽生市の空き家対策について

その他の質問

③実行員会で運営方針を決めていくが、昨年のような入場の際の運営協力金は頂かないということが決定している。

自主防災組織について

斉藤 隆 議員

・質問 次の点を伺う。

①羽生市の自主防災組織の運営や活動の課題と課題解決の対処について

②自主防災組織における規約・防災行動計画等の作成状況とそれら作成のため支援・助言体制について

③自主防災組織の運営の健全

化や連携強化のために羽生市自主防災組織連絡協議会の設置が必要であると考えるが、その見解について

・答弁 (総務部長)

①課題については、組織の活動環境や人的、物的資源の不足等が起因しているものと考えており、市としても防災資

機材の充実や防災訓練、地域住民の防災意識の高揚と自主防災活動の技術力向上を図るなどの取り組みを行なっているところである。災害につい



ては、自助、共助の力の大きさが防災、減災に大きくかわるため、自主防災組織の活動に際しての問題解決のため、引き続き支援をしていきたいと考えている。

②市内72全ての自主防災組織が規約を作成しており、3地区で防災行動計画を作成している。なお、防災計画の策定状況については、把握をしていない。また、地区防災計画の策定については、地域コミュニティの活性化、育成、強化が重要であり、引き続き自

主防災組織に対する支援をしながら順次整備を進めていきたい。③平成25年8月に自治会連合会のもとに各地区の自主防災組織の代表者で組織された自主防災推進委員会が発足しており、自主防災組織の育成、強化などに努めており、協議会の役割を果たしているものと考えている。

その他の質問

・生活困窮者の自立支援へむけた取組みについて

秩父線西羽生駅南口等の整備について

野中一城議員

- ・質問 本市では「魅力と活力にあふれ安全で暮らしやすいまち羽生」をスローガンに市街地整備を行ってきたことと思うが、西羽生駅周辺整備等に関して市民から要望が寄せられており、次の点を伺う。
- ①西羽生駅南口周辺の道路側溝蓋掛け事業の実施について
- ②西羽生駅連絡通路橋の下にある、無料駐輪場への照明施設設置について
- ③西羽生駅南口及び羽生駅西口へのトイレ設置について
- ・答弁 (①まちづくり部長 ②③企画財務部長)
- ①当該道路は、昭和51年度に完了の新田土地区画整理事業

により整備されたが、当時の土地利用の状況から側溝に蓋が掛けられなかった。
市では市街地道路の側溝全蓋化を進めており、特に歩行者交通量が多い部分について優先的に整備を進めている。当該道路は優先的に整備を進める部分に含まれ、現在工事発注に向けた準備を進めており、本年度中に完了をしたいと考えている。

②西羽生駅の南口及び北口にある駐輪場には、現在照明設備が無く、安全上、防犯上の

不安があることから照明設備について早急に設置をしたい。

③西羽生駅南口へのトイレ設置は、当該駅の1日間の乗降客数が約260人とあまり多くなく、特に設置の要望がなかったことから、設置を検討



秩父鉄道西羽生駅

するまでに至っていない。
また羽生駅西口については、近年イオンモール・ショッピングセンター行きバスや高校、大学、企業等の送迎バスの発着所にもなり利用者が多いことから、トイレ設置の必要性を認識しており、検討をしていたが設置に至っており、今後も検討を続けていきたい。

その他の質問

・ヘルプカードの普及促進について

少子化対策について

柳沢 暁議員

- ・質問 本市は、今後人口が減少し、高齢化率も年々高くなっていく見通しである。滑川町では、出産祝い金制度の拡充や保育園・幼稚園から中学校卒業までの給食費無料化などを実施した結果、人口が2002年の12,804人から2014年の17,635人
- へと38%も増加し、2013年の合計特殊出生率も1.52と県内トップである。
- 人口増加や出生率を上げるには、子育て世代を経済的に支援することが重要と考えるが見解は。
- また今年4月、小鹿野町でも小中学校の給食費を無料化

したが、学校給食費無料化についての見解を伺う。

・答弁 (企画財務部長)
本市のこれまでの少子化対策の取組としては、子育て支援課を新設し、子ども医療費



の無料化を中学生まで拡大させ、窓口払いの撤廃を実施した。また教育関係では、小中学校耐震化工事をいち早く完了させ、教室へエアコンを設置し学習環境を向上させ、学校給食費消費税増税分の負担を保護者に求めず食と質と量を確保するなどを行っており、子育てに関する施策は、本市の大きな施策の一つであり、人口減少対策として子供を産み、育てやすい環境をつくるつながると考える。

その他の質問

・南羽生駅の橋上化、東側の改札口の設置について

羽生総合病院新病院について

本田 裕 議員

・質問 次の点について伺う。

①羽生総合病院の移転問題が具体的に始まり8年半が過ぎた。ようやく移転場所が定まったが、市民が最も知りたいと考える、現在の進捗状況と新病院が出来る今後の見通しについて

②医療と福祉には莫大な金額

がかかる。河田市政になってから相当な額の借金を減らしてきたが、人口減少、少子化、高齢化がさらに進む将来、市民が求める、より良い医療と福祉サービスを提供していくため、市長はどのような構想を持っているのか。

・答弁 ①まちづくり部長、

②市長

①新病院建設に関しては、市が提案した候補地5箇所の中から昨年1箇所が選定され、その後農地転用許可、開発許可に関しては、去る6月5日付けで病院側が許可を取得した。現在は病院側と地権者との間で用地交渉を行っているところである。

今後の見通しに関しては、病院側が新病院本体の実施設計を進めるとともに、並行して周辺整備や土地造成工事を順次実施する必要があるた



羽生総合病院

め、市では病院側及び徳州会本部と設計協議を繰り返し返しているところである。病院側からは、平成30年度中の開院を目指したいと伺っている。

②医療と介護及び福祉が一体

的に提供され誰もが住みなれた地域で元気に暮らし続けられるよう、必要な計画の策定や対策をしなければならぬ。このため今後も医療機関、介護機関、福祉機関と連携を密にし、社会環境の変化に対応しながら、より良い医療と福祉サービスの提供に努めることが行政の責務と考えている。

その他の質問

・羽生駅東口市街地の活性化について

・危険な交差点の改善について

地域の生活道路、用排水等環境整備について

奥沢 和明 議員

・質問 生活環境、特に道路、用排水施設については、地域住民からの要望が多くある。限られた予算の中で効率よく事業を実施していくことが行政の責務であると考えている。そこで次の点について伺う。

①地域ごとの生活道路、用排水施設の現状及び管理状況について

②現在行われている自治会申請の事業配分の方法及び課題について

③道路及び用排水施設に関する固定資産としての台帳整備状況及び管理方針について

・答弁 (まちづくり部長)

①道路については、市道ごと



要望により舗装する道路

に4桁の番号を付け管理しており、幹線道路は76路線、延長119.4km、舗装率は約90%で、その他の生活道路は2,959路線、延長726.3km、舗装率は約58%となっている。また用排水施設は、市の管理延長が約497kmで、そのうち約400km、約80.5%が整備済みとなっている。

②地区要望制度という形で自治会ごとに、舗装、道路側溝、用排水路の中から要望をいただいている。自治会ごとに住民数や面積が異なる状況において、各自治会の取り扱いが同等であるということが課題であると考えている。このため、次回地区要望の受付時期

を目標に、より良い方法について検討したいと考えている。

③道路、用排水路ともに台帳整備はしているが、区域の境界や施設の状態などの把握を目的としている。限られた財源の中で、計画的な維持管理が重要であることから、効率的・効果的な整備が行えるよう、先進事例などの研究を行いながら管理方針を定めたいと考えている。

その他の質問

・空き家、空き地対策について

議案に対する質疑

「議案に対する質疑」は、議会に上程された議案について、質疑を行うことであり、賛否の意思決定をするため議案の提出者に対し説明や考えを求めめるものです。
今期定例会では、次の議員によって行われました。

齊藤 隆 議員

○議案第43号 平成27年度羽生市一般会計補正予算(第1号)
・質疑 生活保護費における住宅扶助及び冬季加算の見直し内容について

・答弁(市民福祉部長)

住宅扶助については、近年の家賃物価の動向等から扶助の上限額を世帯人員に応じて見直し、単身世帯で4万1,500円が3万7,000円に、2人から6人世帯は、従来5万3,900円であったものを細分化し、2人世帯は、4万4,000円、3人から5人世帯は、4万8,000円、6人世帯は、5万2,000円、7人以上の世帯は、6万4,700円が5万8,000円に変更となる。
また、冬季加算についても、

光熱費の動向等から世帯人員ごとに基準額を見直し、1ヶ月当たり、2人世帯は、3,270円が3,660円に、3人世帯は、3,900円が4,160円に、4人世帯は、4,420円が4,490円に変更となる。

なお、冬季加算の変更後の基準額については、平成27年11月1日より適用することになっている。

中島 直樹 議員

○議案第43号 平成27年度羽生市一般会計補正予算(第1号)
・質疑 永明寺古墳県指定標柱等設置工事請負費について、次の点について伺いたい
①標柱の設置数及び設置箇所について
②標柱以外の整備内容について



永明寺山門

・答弁(生涯学習部長)

①県指定であることを標示する石づくりの標柱を永明寺山門前の入り口に一基設置するものである。
②永明寺古墳が県指定になったことを受け、永明寺古墳の前にある市及び県指定の文化財説明板の書き換えを行う。
また、この文化財説明板と少し離れた場所にある、永明寺古墳に関するふるさと歩道の解説板を、文化財説明板の隣に移設し全体の整理を行うものである。

埼玉県都市競艇組合を視察

7月30日に市議会議員が、埼玉県都市競艇組合を視察し、入場者数、売上金、各市への配分金等について説明を受けました。

この組合は、加入している15市でボートレース戸田において、競艇事業を主催することにより、収益金を生み出し、その収益金を各市へ配分するために設立されたものです。

当初、昭和32年11月1日に、羽生市をはじめ10市で設立し、その後、昭和39年11月1日に4市が、昭和44年7月19



ボートレース戸田

開催日

月	火	水	木	金	土	日
	9月1日	2	3	4	5	6
桃屋江戸むらさきカップ						
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20

※埼玉県都市競艇組合主催のみ掲載しております。

6月定例会 審議案件とその結果

●議決結果の公表について

議会改革の一環として、「市民に明確な意思表示をする」という目的のもと、議員自らの考えを分かりやすく市民に示す手段のひとつとして、各議員の表決結果を掲載しています。

薫風会…薫風 拓政会…拓政 公明党…公明 日本共産党…共産 無党派…無派 【賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠】

議案番号	議案名	薫風						拓政		公明		共産		無派		審議結果	
		本田裕	峯壽貴生	永沼正人	奥沢和明	根岸義男	松本敏夫	丑久保恒行	島村勉	保泉和正	野中一城	斉藤隆	柳沢暁	阿部義治	中島直樹		
市長提出議案																	
第43号	平成27年度羽生市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※議長は採決に加わりません。



本会議を傍聴するようす

傍聴について

羽生市議会では、本会議の傍聴を実施しております。

市役所5階で受付をしていただければ、どなたでも傍聴できます。(一般席48席)

また、常任委員会の傍聴(6席)も実施しておりますので、開催日等をご確認のうえ、お気軽におこしください。

常任委員会は午前9時30分に開会いたしますので、傍聴を希望される方は開会前におこしください。

なお、開会後の入室は休憩中をお願いいたします。

詳しくは、市のホームページをご覧いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

☎048(561)1121 (内線) 513

9月定例会市議会の日程内

9月定例会市議会は、左記のような日程で予定されています。

月日	曜日	時刻	内容
9月1日	火	午前9時30分	本会議初日(開会)
9月2日	水		議案調査等のため休会
9月7日	月		
9月8日	火	午前9時30分	本会議(議案に対する質疑)
9月9日	水	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
9月10日	木	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
9月11日	金	午前9時30分	本会議(市政に対する一般質問)
9月12日	土		
9月13日	日		休日のため休会
9月14日	月	午前9時30分	各常任委員会
9月15日	火	午前9時30分	各常任委員会
9月16日	水	午前9時30分	各常任委員会
9月17日	木	午前9時30分	各常任委員会
9月18日	金		
9月27日	日		事務整理等のため休会
9月28日	月	午前9時30分	本会議最終日(閉会)

※9月定例会市議会の日程は、8月28日(金)に開催予定の議会運営委員会にて正式に決まりますので、変更になる場合もあります。

議会のインターネット中継をご利用ください

(ご自宅のパソコンやスマートフォンで視聴できます)

羽生市議会では、市民に分かりやすい開かれた議会を目指し、インターネットを利用した議会中継を配信しています。

中継は、議場内に設置したカメラを通じ、本会議場の審議の様子をライブ(生)配信と録画配信でご覧いただけます。また、市庁舎1階ロビーのモニターでも視聴できますので、是非ご覧ください。

視聴方法：羽生市ホームページ (<http://www.city.hanyu.lg.jp/>) から視聴する場合



①市議会をクリック

②議会中継をクリック

③ライブ中継または会議名から選ぶをクリック



●ブラウザなどの環境

レイアウトや表示・機能を正常にご覧いただくには、以下のブラウザをご利用ください。

- ・ WindowsOS : Windows 7以上
- ・ MacOS : MacOS X 10.7.5以上
- ・ AndroidOS : Android3.2以上
- ・ iOS : iOS 6以上

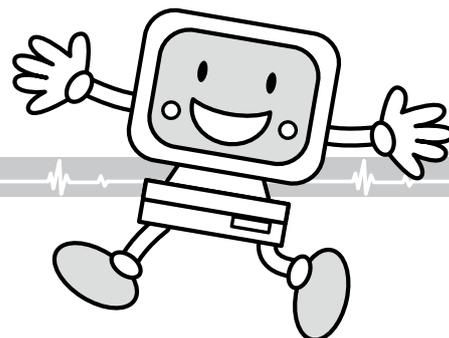


④再生ボタンをクリック

お詫びして訂正させていただきます。

平成27年6月15日発行の羽生市ぎかいだより(210号)において、14ページの都市民生委員会の経過の中で、12行目に「質疑がありました。」と表記してありましたが、正しくは「答弁がありました。」となります。

お詫びと訂正



各常任委員会の経過

総務文教 委員会

委員会に付託された平成27年度羽生市一般会計補正予算第1号の審査において、農地費に関し「多面的機能発揮促進事業の対象地区は、各地区からの要望に基づき選定をしたとのことだが、要望を受けつけるにあたり、事業に関する周知をどのように行ったのか。」との質疑に対して「毎年、各地区ごとに行っている工事説明会において、自治会長を対象に事業に関する情報提供を行うとともに、農政課開催の会議や土地改良区などの各種農業関係の会議において事業に関するPRを行い、さらに要望のある地区に対しては個別に説明を行うなど、事業内容の周知を図った。」との答弁がありました。また、文化財保護費に関し、



審査結果を報告する永沼委員長

「永明寺古墳については、今後周辺整備や維持管理について経費が必要になると考えるが、文化財の指定を受けたことで県からの補助金等の交付があるのか。また、標柱等の設置場所に関する配慮等について伺う。」との質疑に対して「県文化財の指定を受けたことによる補助金等の交付は特にないが、維持管理等について適切に行っていきたい。また、標柱等の設置にあたっては文化財の景観を損ねることの無いよう、設置場所

について十分に配慮したい。」との答弁がありました。委員会では、これらの審査の結果、付託議案については原案のとおり可決すべきものと決しました。

都市民生 委員会

委員会に付託された平成27年度羽生市一般会計補正予算第1号の審査では、生活保護費において「生活保護システム等改修委託について、住宅扶助の引き下げで影響のある世帯の内訳について伺いたい。」との質疑に対して、「影響のある世帯は約100世帯で、高齢者世帯が一番多く、その他傷病者世帯や障がい者世帯となっている。」との答弁がありました。また常備消防費において「防火防災訓練用資器材の購入のことだが、その内容について伺いたい。」との質疑に対して、「模擬消火訓練装置セットとして、炎を発生させるための燃焼トレイの点火等を遠隔操作できる装置と、水消火器を導入し、女性防火クラブの防火防災

訓練に活用するものである。」との答弁がありました。また、「女性防火クラブは1地区しか組織されていないとのことだが、他の地区での結成の展望について伺いたい。」との質疑に対して、「他の地区で新たに発足させていくのは難しいと考えている。ただし、埼玉県は県内64全ての消防団に今後3年間をかけて女性消防団員を誕生させるという目標を掲げていることから、羽生



審査結果を報告する中島委員長

市においても女性防火クラブを発足させるよりも消防団への女性入団を計画していきたいと考えている。」との答弁がありました。委員会では、これらの審査の結果、付託議案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

ご意見などを
編集委員会まで

☎048(561)1121
(内線)513

《議会だより編集委員会》

委員長	松本敏夫
副委員長	根岸義男
委員	丑久保恒行
委員	永沼正人
委員	中島直樹

6月定例市議会傍聴者数

6月18日	0人
25日	3人
26日	47人
29日	27人
7月3日	2人
計	79人でした。

常任委員会傍聴者数

6月29日	0人
計	0人でした。